

キャラクター名  
草薙翔

プレイヤー名

シンドローム	ノイマン モルフェウス		ワークス	UGN支部長C	カヴァー	高校生
	ハヌマーン		年齢	15	性別	男
オプション	覚醒	犠牲	衝動	妄想	初期侵食率	30 %
出自	親戚と疎遠		経験	転校	邂逅	恩人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	29
肉体	1	0	0			1	行動値	11
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	11
精神	3	1	3			7	戦闘移動	16
社会	2	0	0			2	全力移動	32

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	4		射撃			RC	1		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	1	
運転:			芸術:			知識:	2		情報: UGN	3	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
射撃+白兵	白兵	9r+4		+9		侵食値13
射撃+白兵	白兵	9r+4		+9		侵食値9
コントロール+白兵	白兵	9r+4		+9		侵食値7
射撃+白兵	白兵	10r+4		+19		侵食値19(震え声)

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
携帯		ロイス			
コネ(UGN幹部)		対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス消費
情報収集チーム		牡丹	P 庇護	N 猜疑心	
		親戚	P 憧憬	N 憎悪	
		五月雨	P 同情	N 侮蔑	
		菅原	P 同情	N 不安	
		昴	P 庇護	N 無関心	
		少女	P	N 不快感	
		業師(スペシャリスト/Dロイス)	P	N	
		最大財産P:	6	残り財産P:	3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト:ノイマン	2	2	メジャー					
効果:								
獅子奮迅	2	4	メジャー	視界	範囲(選択)	対決		
効果:	白兵攻撃の対象を範囲(選択)に。1シナリオLV回							
インフィニティウェポン	2	3	マイナー	至近	自身			
効果:	白兵武器作成。攻撃力:+[LV+7] ガード値:3							
コントロールソート	1	2	メジャー			対決		
効果:	〈白兵〉〈射撃〉を【精神】で判定							
カスタマイズ	2	2	メジャ	武器		対決		
効果:	判定ダイス+LV							
クリスタライズ	2	6	メジャー			対決	100↑	
効果:	攻撃力+[LV*3]。装甲値無視。1シナリオ3回							
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

小学校に上がる前に両親を事故でなくす。それから親戚に預けられ、親戚の家を転々として過ごしてきた。人付き合いがそもそも苦手、引込み思案だったために親戚ともあまりうまくいかず、たらい回しにされてきた。そのたびに学校も転校することとなり、友人もいなかった。

中学生に上がってから転校したいくつかの学校で捨て犬をこっそり拾い、自分と境遇を重ねて仲良くしていたところ、いじめっこの見つかり犬を川に流されてしまう。結局犬は死んでしまったがそのときに能力が覚醒、力を得る。その際いじめっこの相手に能力を制御できず使ってしまう、テレーズに助けられる。そのときのことからテレーズには恩を感じており、頭が上がらない。

UGNに所属してからはテレーズに助けられながら持ち前の知識、頭脳で支部長の座を得る。その過程で表向きのみの人付き合いを学び、気難しいだの言われながら表面上はうまくやってきたが誰にも心は開かなかった。

能力覚醒後、UGNに入ってから牡丹と出会う。牡丹とは同じ学校、同じクラスだったがが相次ぐ転校で友人関係を築くことすら諦めていたため、目に入らなかった。牡丹からの異様な想いの寄せ方に戸惑う反面、誰かに必要とされたことがひどく嬉しかった。また自分の力不足で失ってしまった小さな犬を思い出して「今度こそ守りたい」と思い、牡丹からの好意にはうまく答えられないながらも大切に思っている。

親戚からは親から付けられた名前と呼ばれず、常にいないものとして扱われてきた。学校をうつった際に母校側にも自分の境遇を話し、実の名前で呼ばれたい旨を伝えているため名簿に載っている名前自体偽名。本名は嫌っているわけではないが両親が愛してくれた自分を忘れないために、そして穢さないために偽名を名乗っている。

五月雨、少女をタイタス昇華